

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日(土)～12日(日)

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

ワークショップ 6	
企画名	明日から使えるインスリン導入のABC!～外来でインスリン導入できますか?～
日時	2016年6月11日(土) 10:30～12:00
会場	第14会場 (台東区民会館 9階 特別会議室(大))
企画責任者	三澤美和 (長浜赤十字病院)
定員	48名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】</p> <p>プライマリケア医にとって糖尿病の患者さんの管理にインスリン治療は欠かせないものです。しかし外来でインスリンを導入しようと思うと、なかなかハードルが高いことも多いのではないのでしょうか。多めのSU薬で無理して継続している人や、低血糖のリスクが高いのにSU薬を続けている人はいませんか。「そろそろインスリンだなあ」「未治療のHbA1c 12%の人、入院してくれないなあ」といった場面に、迷わず外来でインスリン導入できるスキルをお伝えし明日からの診療で実践していただくことを目的とします。またデバイスについての知識を深め、実際触ってみてインスリンを使う患者さんの目線に近づくことも目標としています。糖尿病委員会企画です。</p> <p>【概要】</p> <p>前半では糖尿病専門医を含む講師からインスリン導入に必要な知識、実際のレジメン、患者教育のポイントなどを講義形式でお伝えします。時間の許す限り、症例をベースにグループディスカッションも入れ実際現場で困ることなども共有したいと考えています。後半はこれまでこのWSを複数回実施してきた中で特に好評の手技セッションです。実際にインスリンや血糖測定器を触りながら患者さんがどのような点でつまづくのかといった指導のポイントを学び、コメディカルとの連携やスタッフ教育にも触れたいと思います。インスリンには様々なデバイスがあるのをご存知ですか? 普段深く考えないデバイスの違いなども、実臨床で実践している糖尿病療養指導士や薬剤師が紹介していきます。</p> <p>昨年も医師のみならず、薬剤師さんや看護師さんなど多くのコメディカルも参加してくれました。インスリン初心者、すでに実践しているが基礎から学び直したい方、職種や経験年数を問わず歓迎いたします。明日から外来インスリン導入のハードルが下がる! そんな学びの時間を提供したいと思います。</p>	